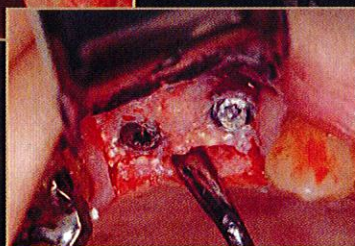
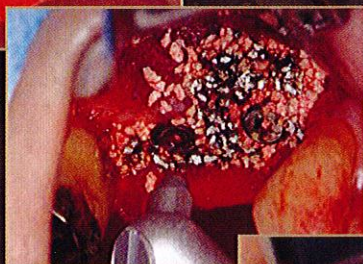
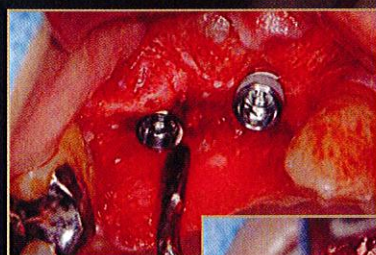


細かな手技を動画で学ぶ

Start!! Re Start!?

炭酸ガスレーザーの臨床!

原理原則を学んで応用領域を拡大する



高度管理医療機器 特定保守管理医療機器 23000BZX00030000

高度管理医療機器 22900BZX00406000
 高度管理医療機器 22600BZX00155000

セミナー概要

講師

札幌市白石区 谷口歯科医院 院長
谷口 陽一 先生



〈略歴・所属団体〉
 2007年 日本歯科大学(東京校)卒業
 2008年 東京医科歯科大学大学院歯周病学分野入局
 2015年 谷口歯科医院開設、現在に至る

歯学博士・日本歯周病学会指導医・日本レーザー歯学会専門医・
 東京医科歯科大学歯周病学分野臨床講師
 GCインプラントベーシックコースインストラクター
 Periodontal Er:YAG Laser Operation インストラクター

日時

2024年**1月17日(水)**
 19:30~21:00

※終了時刻は質疑応答の内容によって前後いたします。

申込期限 **1月15日(月)**

場所

ZOOMによる配信
 (見逃し配信を予定しております)

※快適に視聴できる環境をご用意ください
 ※お使いの通信環境によりご視聴いただけない場合がございます。

定員

50名 (対象:歯科医師)

※定員となり次第締切とさせていただきます。

受講料

GC友の会会員の方: **無料**

会員以外の方: **1,100円**
 (税込)

お申込み

右記QR
 コードから



https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=2094542512390987&EventCode=7252837068
 お申込完了後、ZOOMのアクセスURLをお送りいたします。すべてのメールが受信できるようにご注意ください。

お申し込み時に講師への事前質問を募集します。

セミナー内容の詳細は裏面をご覧ください

※メールが届かないというトラブル防止のため、「@eventpay.jp」と「@zoom.us」のドメインからのメールが受信できる設定してくださいませようお願いいたします。※上記の設定を頂けなかったことにより申込確認及び当日参加URLが記載されたメールが受信できなかったとしても弊社は一切の責任を負いかねます。※ご登録いただきました個人情報は、セミナー運営や弊社の商品に関するご案内等に活用させていただきます。また頂いた個人情報は記載の目的において弊社グループ会社及び、弊社販売店に提供することがございます。※本紙に記載の商標・標章は、各社の登録商標、商標又は標章です。

お問い合わせ

(受付時間 平日 9:00~17:00)

株式会社 ゴーシー

〈支店〉 ●東京 03-3813-5751
 〈営業所〉 ●北海道 011-729-2130
 ●名古屋 052-757-5722

●大阪 06-4790-7333
 ●東北 022-207-3370
 ●九州 092-441-1286

講師による本セミナーの紹介と見どころ

歯科用レーザーにおいて、日本で一番普及している炭酸ガスレーザー。
しかし、レーザーと聞いてアフタ治療や膿瘍切開だけを思いませんか？
使えるシーンはたくさんあります。直接覆髄、根管の穿孔修復、
インプラント治療などにも有効なレーザーです。
新たな炭酸ガスレーザーの臨床をStartさせましょう。
診療室の片隅に炭酸ガスレーザーを眠らせている先生！
Re Startです!!

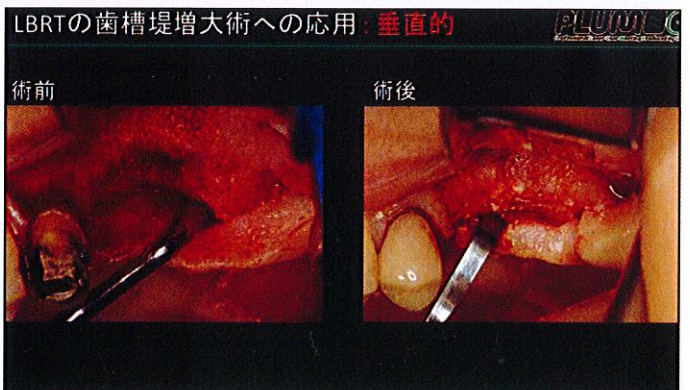
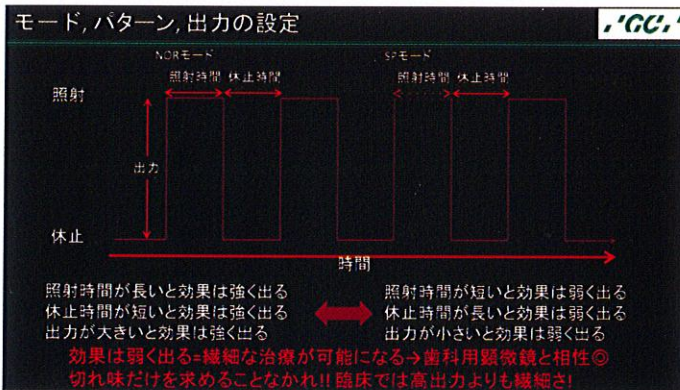
谷口 陽一



プログラム

- ガスレーザーを使いこなす原理原則
- Start!! ガスレーザー —歯肉切除・小帯切除—
- Re Start!! ガスレーザー —直接覆髄・根管の穿孔修復—
- Advance!! ガスレーザー —インプラント治療・骨再生治療—

※講演内容は変更になる場合がございます。



照射モードと各種チップの症例ごとの使い分けを教えてください

Q&A

- 部分的に繊細に照射したい症例 (例)歯根、骨膜、インプラント体が近い→ニードルアタッチメントを使用
- 大幅に切開・蒸散したい血餅を形成したい症例→60°デンタルアタッチメントを使用

スロット型ニードルアタッチメント(黒) スロット型60°デンタルアタッチメント(黒)

Energy Density (ワット/面積) [J/cm² (Pulse)]

PLUM G

前にレーザーで歯肉切除術をやりましたが、この症例の注意点はなんですか?

Q&A

- 付着歯肉内の位置を確認
- 残存歯槽骨頂の位置を確認
- 歯根にレーザーを当てない
- 粘膜を薄くすることで術後のクリーピングを防止 (特に口蓋部)

PLUM G

前回の講師スライドより一部抜粋

お申し込み時の事前質問をお待ちしております。